

協議 まとめ

A 班 子どもとその家族に対しての 情報発信について	・情報発信に繋がる結論は出なかった 歯科医院に足が向かない … 保護者が多忙で子どもと一緒に連れて行くのは難しい 親の意識、関心度が関係する ・子育て支援センターでの保護者同士の情報交換 ・歯科健診後の結果と共にリーフレットの配布 ➡ モチベーションが高いときに通知する ・紙によるお知らせ … 電子での通知はすぐに埋もれてしまう ・学校での情報発信 ➡ 子ども達からの情報発信 例)保健委員会で8のつく日に歯に対する情報発信を校内放送で呼びかける ・乳幼児健診で、フッ化物も無料であるというような歯科医院情報を発信する 注)有料の場合もあるので、受診する歯科医院に確認する必要がある ・喫煙者の黒い肺の写真のような、悪い例(むし歯や歯周病になるとどうなるのか)を見せる
B 班 働き盛りの人に対しての 情報発信について	・市政だよりや広報に載せても、情報が市民に届いていない ➡ 対象者が積極的に情報を取りにいかないと伝わらない ・検診を受けるために強制力が必要ではないか ➡ ・検診を受けると、ご褒美がある 案)・歯科検診受診者が多いと会社が表彰される ・会社ポスターを貼って、常に目につくようにする ・歯の週間など決めて、歯ブラシを自由に使えるようにして、みんなで歯みがきをする ・スタンプラリー(かかりつけで検診、歯みがきしたら)で、スタンプたまったら応募 ・情報は文字より目で見るのが効果的、SNS の活用 案)・みんなで楽しく歯みがきして笑っている写真 インスタの活用 ・むし歯や歯周病の怖さを視覚的に訴える ・実際に取り組んでいるよい事例を発表すると、参考になる
委員長まとめ	・視覚情報に訴えることはインパクトがある ・学校では歯科健診があるが、働いている人には、歯科検診が義務付けられていないため、状況を把握することが難しいので、特定検診の標準的質問表の歯の項目を使うとよいのではないかな。

【A班 子どもとその家族に対しての情報発信について】

- ・福島県歯科衛生士会福島支部
- ・福島県言語聴覚士会県北支部
- ・福島市地域包括支援センター等連絡協議会
- ・福島地区小・中学校長会協議会
- ・福島市小中学校 PTA 連合会
- ・ふくこぶし福島(福島市老人クラブ連合会)

〈情報発信のアイデア〉

◎ 保ご者の温度差

どう発信する? おたよりは理める?

◎ F 添付...無料でできること知, いれは

子どもは18才まで医療費無料.

◎ 支援して保ご者同士の口コミ, 意見交換

◎ 歯科1健診後, 結果通知だけでなく 情報発信を

◎ 悪い例を見せる

◎ 子どもが「痛い」と言えば行くけど...

A 班

◎ 痛くない歯医者, である?

← 痛くなる前に行く

◎ SNSを活用

誰が行く? ...

プリント(紙)の方が有効?

1健診の結果と一緒にリーフレット配布

モチベーション高い時 歯科医院一覽を配布
(場所・時間)

◎ 歯みがきカレンダー

◎ 乳幼児健診

虫歯がなくても歯医者に行くことを周知

◎ 子どもたちが自分たちで学ぶ仕組み?

“8のつく日”

子どもたちからの発信もおもしろいか?

【B班 働き盛りの人に対しての情報発信について】

- ・福島歯科医師会
- ・福島薬剤師会
- ・福島県北地区障がい福祉連絡協議会
- ・全国健康保険協会福島支部
- ・福島地区学校保健研究会
- ・福島市私立幼稚園保護者連合会

